

2011

広報みなみいず

6

No.492



自らの命は自ら守る

—5月21日 緊急津波避難訓練—
手石地区住民有志が整備した一時避難所へ向かう

主な内容

P2~3 被災地の現状を知る P4 防災マップ

被災地の現状を知る

3月11日に東北・関東地方を襲った大地震。それに伴った大津波や原発事故により、被災地では今も余震が続く中で避難生活を余儀なくされています。

福島県、岩手県の被災地に派遣され、現地で活動した下田地区消防組合・長田救急救命士と役場・宮本主任保健師、大村主事から、被災地の現状や活動内容を聞きました。



被災地へ私たちができること
「風評に惑わされず、個々ができることを考えて、実際に行動を起こすこと」

下田地区消防組合 ながた かつひろ
救急救命士 長田勝浩 さん

被災地での活動内容

派遣期間 3月23日～3月27日
派遣先 福島県いわき市

- 緊急消防援助隊第5次県隊として下田消防本部から出動救急部隊3名、支援部隊2名、計5名で出動しました。（長田さんは救急部隊隊長）
- 被災した病院の入院患者を別の病院へ搬送
救急部隊は、静岡県隊の拠点の福島県消防学校（福島市）から約140km離れたいわき市の被災した長春館病院に出動し、入院患者を8km先の被災から免れた松村総合病院へ搬送。いわき市は福島第一原発から約40km圏内だったため、放射線量計を各隊員が携行しての活動でした。



被災した病院の入院患者を別の病院へ搬送



放射線量の測定を受ける署員

活動を通して

もっと現地に残って捜索活動や救助活動をしたかったです。

救急部隊は出動命令がないと動けず、待機していなければならぬのもどかしく思いました。

現地は例年になく寒さで、夜間は氷点下6～7 になりました。私たちも消防学校の屋内訓練場のコンクリート上で寝袋に毛布を入れて寝ましたが、寒くて朝方目が覚めるほどでした。避難所で毛布1枚で生活するのはとても無理だと感じ、今でも17万人が避難しているということに心が痛みます。

伊豆半島沖地震を体験している

私たちは、支援や激励のありがたさを身をもって知っています。

自らの命は自ら守ることを基本的に、津波避難訓練を今まで以上に繰り返すこと。また、被災時の連絡方法を家族で話し合っておくことが大切だと痛感しました。



大津波によるがれきの山



静岡県公衆衛生チーム 宮本主任保健師(左)

役場健康福祉課
主任保健師 宮本利江

活動を通して

震災から2ヶ月弱、がれきの撤去が進み始めたというものの、町の至る所に倒壊した家屋や打ち上げられた船、車や思い出の品々が転がっており、復興への道のりはまだまだ遠いと感じました。

活動中、一番印象に残っているのはある被災者の言葉です。私が伺う数日前、娘さんと被災者を励ます1泊旅行に出かけたそうです。「(震災から)今まで涙も出なかったのに、帰ってきたら、こうして

被災地での活動内容

- 避難所で避難者の健康チェック
体温・血圧測定、受診状況の確認
- 避難所の感染症予防対策
感染者の隔離や他施設への搬送手続き、衛生状態の確認・消毒
- 地区家庭訪問
安否・健康状態や受診状況の確認、支援の必要な乳幼児・高齢者の確認、健康や介護の相談
- 要支援者のリストアップ
要支援者の一覧表、マップづくり

いても涙が出てくる。おかしいんだよ」と。私は「おかしくなかないですよ。それが普通、だんだん感情が戻ってきたのですよ」と話しました。被災者の多くは、震災時の様子を感情をあらわにすることなく淡々と話し、ただ今をやっていると生きているといった状況です。張りつめた被災者の心が、一日でも早く平常心を取り戻せるよう願わずにはられません。

被災地での活動内容

派遣期間 4月28日～5月7日
派遣先 岩手県遠野市

- 遠野市の物資拠点の運営
沿岸地域に隣接する遠野市の物資拠点は、一般的な物資拠点の役割（物資の仕分け、避難所等への配送）とは別に、来場した被災者に対して直接物資の供与を行っていました。米は1世帯10kg、シャンプーや洗剤は各1つずつなど、物により制限があるため、現地の職員やボランティアと協力し点検業務を行いました。



静岡県現地支援調整本部 大村主事(左)

役場健康福祉課
主事 大村 仁

私が派遣された5月初旬は鯉のぼりシーズンだったこともあり、自衛隊を通して要請があった、岩手県内沿岸地域（大槌町、大船渡市、陸前高田市）に開設された避難所、個人宅へ鯉のぼりの配送を行いました。トラックに乗り、地図を頼りに目的地へ向かうのですが、道も地図とは違う上、目印となる建物はほとんど流されていたため、予定していた時間通りに配送することはできませんでした。それでも現地の人に道を聞きながら、なんとか予定していた数を配り終えることができました。鯉のぼりが揚がった時の子供達の笑顔は一生忘れません。

派遣期間 5月2日～5月6日
派遣先 岩手県下閉伊郡山田町



大津波により倒された水門

実質3日間の支援活動でしたが、地図を片手に地区を歩き、気さくな漁師町の人々に触れ、ずっと以前からここにいるかのような錯覚を覚えました。山田町は静かできれいなエメラルドグリーンの海で、海だけ見ていれば本当に津波が来たとは思えないほどの風光明媚な所でした。いつかまたこの町を訪れ、復興の様子を見守りたいと思います。

活動を通して

震災発生から2カ月が過ぎ、最近ではテレビなどで『復興』という言葉が度々耳にします。しかし、実際に目で見た被災地は復興期とは言えず、未だにがれきの山でした。沿岸には全く手がつけられていない集落もあり、これから本格的に復興期に切り替わるまでには当分時間が必要だと感じました。



大津波により建物の上に打ち上げられた船

**町内6漁港8地区に
防災マップが完成しました**



避難所、危険箇所、災害用伝言ダイヤルの使い方などが表示された防災マップ

町内の6漁港8地区(小稲、下流、大瀬、石廊崎、中木、入間、落居、伊浜)における一次避難所を明示した防災マップが完成しました。地区ごとに、危険箇所やがけ崩れ防止施設が色分けされ、地理的条件がわかりやすく表示されています。

裏面には、防災装備品・非常持ち出し品リストがついていますので、これを参考にして非常持ち出し品の準備をしていただければと思います。

この防災マップは、国や県の補助を受け、町が管理する漁港とその背後集落を対象に、3月11日の東日本大震災前に作成、調整されたものです。そのため、今回の震災のような想定外の津波に対応したものではありませんが、今後このデータを活用し、海拔表示や避難経路の表示等、防災マップの更なる充実を図っていききたいと思います。

防災装備品・非常持ち出し品リスト

非常持ち出し品チェックリスト

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> ヘルメット | <input type="checkbox"/> ビニール袋 |
| <input type="checkbox"/> 手袋 | <input type="checkbox"/> タオル |
| <input type="checkbox"/> 雨具・レインコート | <input type="checkbox"/> ティッシュ・トイレトペーパー |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯・LEDライト(予備乾電池) | <input type="checkbox"/> 連絡先リスト |
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ | <input type="checkbox"/> 筆記用具・ノート |
| <input type="checkbox"/> 毛布・寝袋 | <input type="checkbox"/> 現金(1000円札・硬貨) |
| <input type="checkbox"/> 飲料水 | <input type="checkbox"/> 携帯電話 |
| <input type="checkbox"/> 非常食(3日分) | <input type="checkbox"/> 地図(ラミネート加工) |
| <input type="checkbox"/> 食器類(スプーン・はし・カップ) | <input type="checkbox"/> ライター・マッチ |
| <input type="checkbox"/> 医薬品(救急・常備薬・処方薬) | <input type="checkbox"/> ナイフ(ツール類) |
| <input type="checkbox"/> 生理用品 | <input type="checkbox"/> リュックサック |
| <input type="checkbox"/> 衣類(下着・着替え・防寒) | |

備蓄品チェックリスト

- | | |
|-----------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 飲料水(3日分) | <input type="checkbox"/> 卓上コンロ |
| 一人当たり1日3リットルを目安 | <input type="checkbox"/> ロープ |
| <input type="checkbox"/> 食料品(7日分) | <input type="checkbox"/> 簡易トイレ |
| 調理不要の非常食を3日分用意 | <input type="checkbox"/> ビニールシート |
| <input type="checkbox"/> 衣類 | <input type="checkbox"/> 布製ガムテープなど |
| 季節に応じた防寒着など | |

赤ちゃんのいる家庭では

- ミルク・哺乳瓶
- 離乳食・食器
- おむつ
- 保温水筒
- ベビー毛布(バスタオル)
- おふい紐
- ガーゼ・タオル等

要介護者のいる家庭では

- 各種介護用品
- 毛布・防水シート
- 処方薬

あると便利な物

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 携帯用カイロ | <input type="checkbox"/> ラップ類 |
| <input type="checkbox"/> ポリ袋と布製ガムテープ | <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ |
| <input type="checkbox"/> ブルーシート | <input type="checkbox"/> 予備の眼鏡(補聴器・入れ歯等) |
| <input type="checkbox"/> テント | <input type="checkbox"/> 重要書類・証明書写し |
| <input type="checkbox"/> カラビナ付きロープ | <input type="checkbox"/> 防塵・防煙マスク・ゴーグル |
| <input type="checkbox"/> パール・ハンマー・ジャッキ | <input type="checkbox"/> 救命胴衣 |
| <input type="checkbox"/> 自転車・バイク | <input type="checkbox"/> 反射板や蛍光色のベスト |
| <input type="checkbox"/> ホイッスル(笛) | <input type="checkbox"/> 携帯品装着器具(カラビナ等) |

**非常持ち出し品・備蓄品を
再点検してみましょう**

いざというときには、ただちに避難しなくてはなりません。避難するときに持って行くものが非常持ち出し品です。そんなときに備えて、3日分を目安に非常持ち出し品を常備しておきましょう。

同じ種類の品なら、できるだけ軽量でコンパクトなものを選ぶことがポイントです。動きやすいように必要最低限の量にしましょう。

避難後、身の安全が確保できた後のために備えておきたいものが備蓄品です。

自らの命は自ら守る。いざというときののために、再点検してみましょう。

**防災マップに関する問合せ
建設課 ☎62-6277**

**自らの命は
自ら守る**

自主防災組織の強化・充実を図る

町では、今回の東日本大震災を受け、自主防災組織の強化・充実を図るため、次の事業を計画しました。

避難地の看板や海拔表示の作成

各地区の避難経路を調査し、避難地看板や海拔表示板を作成する。

防災ラジオ、備蓄用アルファ米の購入

防災ラジオ購入希望者へのラジオを購入。不足分のアルファ米を役場・広域避難地の備蓄用として購入する。



南伊豆町防災ラジオ

広域避難地・避難所用発電機等防災資機材の購入

自主防災組織の要望する防災資機材の購入補助。

問合せ 総務課 防災係 ☎62-6211

アナログ放送をご覧の皆さん！！

**本年7月24日でアナログ放送は終了します！
地デジ受信の準備をお急ぎください！**

こんなテレビはアナログ放送です！もしご自宅がアナログだと・・・



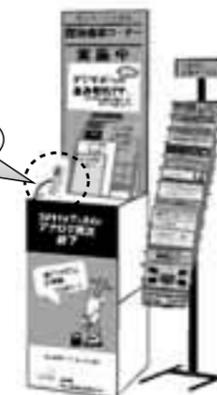
テレビが見られなくなる前に「デジサポ静岡」に相談！！

デジサポ電話相談コーナー

デジサポ電話相談コーナーを開設します！

日時	場所
6月15日(水)～8月26日(金) 9:00～17:00 ※土・日・祝日を除く	役場ロビー

デジサポ直通電話！
操作も簡単



電話相談コーナーには、地デジに関する情報がいっぱい！コーナーに設置してある携帯電話からデジサポに直接電話相談もできます。お気軽にお立ち寄りください。

問合せ デジサポ静岡 相談会グループ ☎054-654-0211

**東日本大震災義援金
ありがとうございます**

東日本大震災に対し、多くの皆さまから温かいお気持ちをお寄せいただきまして、ありがとうございます。

本町にお寄せいただいた義援金
役場分 15,968,057円(5月12日現在)
社協分 802,549円(4月末現在)

なお、義援金は9月30日まで役場健康福祉課、町民課、社会福祉協議会で受け付けております。

問合せ 健康福祉課 ☎62-6273
社会福祉協議会 ☎62-3156



津波についての左記本とデータは総務課にありますので、ご利用ください。なお、静岡県ホームページからもご覧いただけます。
<http://www.e-quakes.pref.shizuoka.jp/shiraberu/hondana/pdf/186-2002-all.pdf>

弓ヶ浜フェスタ



盛り上がった砂浜での綱引き大会

5月4日、弓ヶ浜民宿組合主催の弓ヶ浜フェスタが同海岸で行われました。今回、毎年恒例の地引き綱は綱引きに変更され、家族連れなど約100人が参加して力を競い合いました。

これからもお元気で



町長からお祝いを受ける加田さん

5月10日、このほど百歳になられた下賀茂の加田まつをさんを、町長がお祝いに訪問しました。加田さんは好き嫌いなく何でも食べ、現在も畑仕事をしているそうです。これからも、ますますお元気で過ごしてください。



山道に取り付けられたロープを利用して避難する参加者

伊豆半島沖地震から37年



慰霊碑に花を手向けるご遺族

5月9日、伊豆半島沖地震の37周年慰霊祭が中木記念公園で行われました。遺族をはじめ、区役員、地元消防団、町関係者らが参列し、犠牲者の冥福を祈りました。

自衛官募集相談員に委嘱状



委嘱状を交付される土屋さん

5月11日、自衛官募集相談員の委嘱状交付式が役場で行われ、土屋修さん(手石)と山本雅彦さん(加納)が委嘱されました。お二人には、自衛隊入隊希望者への情報提供や募集に関する広報活動などに協力していただきます。

緊急津波避難訓練

5月21日、町内全域において津波避難訓練が行われました。この訓練は、例年7月上旬に海岸地区のみで実施していましたが、東日本大震災を受け5月に前倒し、町内全地区において実施しました。手石地区8、9班では約30人が参加し、小坂山の竹林に住民有志が切り開いて作った一時避難所へ向かいました。参加者は、自宅から5分以内に海拔20m以上の高台へ避難することができました。

情報公開制度の利用状況

南伊豆町情報公開条例に基づいた平成22年度中の公文書公開請求の状況は次のとおりです。

< 南伊豆町長に対する公文書公開請求状況 >

様式第9号(第14条関係)

情報公開条例実施状況表
(実施機関名) 南伊豆町長

平成22年度における情報公開条例実施状況は、次のとおりである。

1. 公文書公開請求件数等 68件(46人)

2. 公文書公開請求に対する処理状況 3 実施の方法

区分	件数	区分	件数
公開	全部 65(63)	閲覧のみ	1
	一部 3(0)	閲覧及び写しの交付	67
非公開		写しの交付のみ	
取下げ		視聴等	
合計	68	合計	68

* 公開欄の()内は即日公開の件数の内書き

4 異議申立ての処理状況

区分	件数
申立ての件数	0
却下	
内容全部	
認一部	
棄却	
審理中	
取下げ	

< 南伊豆町議会議長に対する公文書公開請求状況 >

様式第9号(第14条関係)

情報公開条例実施状況表
(実施機関名) 南伊豆町教育長

平成22年度における情報公開条例実施状況は、次のとおりである。

1. 公文書公開請求件数等 3件(3人)

2. 公文書公開請求に対する処理状況 3 実施の方法

区分	件数	区分	件数
公開	全部 3(3)	閲覧のみ	
	一部	閲覧及び写しの交付	3
非公開		写しの交付のみ	
合計	3	視聴等	
		合計	3

* 公開欄の()内は即日公開の件数の内書き

4 異議申立ての処理状況

区分	件数
申立ての件数	0
却下	
内容全部	
認一部	
棄却	
審理中	
取下げ	

個人情報保護制度の利用状況

南伊豆町個人情報保護条例に基づいた平成22年度中の保有個人情報公開請求の状況は次のとおりです。

様式第23号(第19条関係)

個人情報保護条例実施状況表
(実施機関名) 南伊豆町長

平成22年度における個人情報保護条例実施状況は、次のとおりである。

1. 保有個人情報公開請求件数 2件(2人)

2. 保有個人情報公開請求に対する処理状況 3 公開の実施の方法

区分	件数	区分	件数
公開	全部 2	閲覧のみ	
	一部	閲覧及び写しの交付	1
非公開		写しの交付のみ	1
合計	2	視聴等	
		合計	2

4. 保有個人情報訂正請求件数 0件(0人)

5. 保有個人情報訂正請求に対する処理状況

区分	件数
内容全部	
認一部	
容認しない	
合計	

6. 保有個人情報利用停止請求件数 0件(0人)

7. 保有個人情報利用停止請求に対する処理状況

区分	件数
申立ての件数	0
却下	
内容全部	
認一部	
棄却	
審理中	
取下げ	

8. 不服申立ての処理状況

区分	件数
申立ての件数	0
却下	
内容全部	
認一部	
棄却	
審理中	
取下げ	

今月のおすすめ



「デンマークのにぎやかな公共図書館」
吉田右子著／新評論
デンマークの図書館サービスは世界でもトップレベル。公共図書館の成熟に「平等」「共有」「セルフヘルプ」の理念が密接に結びついている。



「三十光年の星たち(上下)」
宮本輝著／毎日新聞社
恋人と職を失った三十歳の坪木仁志は、金貸しの佐伯老人の車の運転手として雇われ、佐伯とともに借金取り立ての旅にでる。



「日銀エリート“挫折と転落”

有森隆著／講談社
国内初のペイオフ発動。自称「金融維新の志士」の理論と持論とは？真逆の悪しき実例。小泉純一郎と竹中平蔵に翻弄された「徒花」の悲劇。



「ばんば憑き」
宮部みゆき著／角川書店
湯治旅の帰途、若夫婦は老女との相部屋を引き受けた。不機嫌な若妻をよそに世話を焼く婿養子の夫に老女が語りだしたのは五十年前の出来事だった。



「宰相の資格」
櫻井よしこ著／産経新聞出版
小泉、安部、福田、麻生、鳩山、菅…6代の総理はどこで決断を渡ったのか。わが国の建て直しに何をすべきか。日本再生の条件は総理にある。



「逆渡り」
長谷川卓著／毎日新聞社
武田・上杉がしのぎをけずる戦国の山野を跋渉する放浪の民・渡り。集団を離れた老渡りは差別、孤独死が常態の戦国の世を一人行く。



「憲法がしゃべった。」
木山泰嗣著／すばる舎
あなたは、日本国憲法の三大義務をいえますか？知っているようで知らない「日本国憲法」の基本を丁寧に解説。1時間で読める「超」入門書。



「時こそ今は」
太田治子著／筑摩書房
58歳の明子は一人暮らし。ヘリで吊るされた元夫の姿をTVで見てから生活が一変。再会、明かされる秘密。人生半ばの男女の不安、戸惑いを描く。



「心と体のちょっとだけリセット術」
山谷菜樹著／創元社
「毎日がつまらない」「歩く力が衰えてきた…」心身が発するこの黄信号を察知して、今の自分の心と体を「ちょっとだけ」プラス方向に！



「蒼い猫犬」
堂場瞬一著／幻冬舎
都民の生活を人質に都庁に5億円を要求した姿なき脅迫犯を、“ひよこ”たちは追い詰めることが出来るのか…。刑事の苦悩と成長を爽やかに描く。

－新着図書案内－

電子本をバカにするなかれ	津野海太郎
暗殺国家ロシア	福田ますみ
十字軍物語 2	塩野七生
彼らが日本を滅ぼす	佐々淳行
伝える力	池上 彰
「生きづらさ」の時代	香山リカ
こまってしまうと忘れてしまう	安藤りつ
喜びはつかむもの	ターシャテューダー
さらば脳ブーム	川島隆太
お風呂ストレッチ	久永陽介
京暮らし	大村しげ
かんたん便利な毎日バッグ	ブティック社

図書館利用案内

図書館では、本・雑誌・DVDの貸出をおこなっていますが、貸出期間、冊数(枚数)などに多少違いがありますのでお知らせします。

本・雑誌
貸出期間:3週間 貸出冊数:無制限
*雑誌につきましては最新号を含めて3ヶ月分(例えば6月号・5月号・4月号)は貸出期間が1週間と短くなっています。

DVD
貸出期間:1週間 貸出枚数:1枚
*一家族1枚となっています。

利用者の皆さまからは「期間が長いことと、冊数の制限が無いのが一番いいね」と喜ばれています。

ところが、うっかりと返却予定日を過ぎてしまう場合があります。特に人気のある本・DVD、新刊図書などは次に読みたい方が楽しみに待っています。より多くの方に利用していただけるように返却予定日を守って利用してください。ご協力をお願いします。

お詫びと訂正	
5月号掲載の「平成22年度の利用状況」での誤りをお詫びして訂正します。正しくは次のとおりです。	
①図書館での利用状況	
児童書……………	29,132冊
一般書……………	39,812冊
計……………	68,944冊
①と②の合計……………	89,156冊

健康レシピ

ふわふわ肉団子のあんかけ



ここがポイント!

- ・不足しがちな牛乳・乳製品を料理で。
- ・牛乳や乳製品が苦手な方もおいしく食べられます。
- ・カッテージチーズを入れると、肉団子が柔らかく仕上がります。
- ・カッテージチーズをこした後の汁(ホエー)は、スープ等に活用できます。

南豆味会 内藤ふで子

▷ 材料 / 4人分 ◁ (1人分エネルギー 287kcal、塩分0.9g)	
カッテージチーズ	あん
牛乳……………650ml	しょうゆ…大さじ1・1/3
酢……………大さじ2・2/3	B 砂糖……………小さじ1
肉団子	だし汁……………160ml
豚挽肉……………200g	片栗粉……………大さじ1
たまねぎ……………小1/4個(30g)	小松菜……………200g
生しいたけ…1枚	
塩……………少々	
卵……………1/2個	
しょうが……………1/2片	
片栗粉……………大さじ1・1/3	
サラダ油……………小さじ2	

▷ 作り方 ◁

- ①牛乳を温め、酢を加え、分離したらキッチンペーパーでこす。(カッテージチーズ)
- ②小松菜は3cmの長さに切り、塩茹でして水気を切る。
- ③たまねぎと生しいたけをみじん切りし、Aの材料と①のカッテージチーズを加えてよく混ぜ、一口大に丸め20個の肉団子を作る。
- ④サラダ油を熱したフライパンで③の表面に焼き色をつける。焼き色がついたら、水(大さじ1)を加えて蓋をし、弱火で2分程度蒸し焼きにし、皿に取り出す。
- ⑤フライパンをキッチンペーパーでふき、Bの材料を入れて火にかける。煮立ったら火を止め、同量の水で溶いた片栗粉を加え混ぜる。④の肉団子を戻して絡める。
- ⑥皿に②の小松菜をしき、上に⑤の肉団子を盛り付ける。

塩尻市観光センターがオープン



南伊豆町の皆さんこんにちは。塩尻市は、日本海側と太平洋側の交通が交差する交通の要衝として知られており、JR塩尻駅には、観光や乗り継ぎなどのため、市外から大勢の皆さんがお越しになります。そのJR塩尻駅前に、5月1日、塩尻市の観光PRの拠点となる「塩尻市観光センター」がオープンしました。

観光センターには、市内の宿泊や交通、観光スポットなどの情報提供を行う「観光案内所」、ワインや漆器など、本市の特産品を販売する「物販コーナー」がありま

す。また、ベンチシートが設置され、大型モニターで観光スポットなどの映像が見られる「交流ゾーン」、喫茶店などがあり、観光情報を入手したり、ゆったり休憩したりできる場になっています。

観光センターの周辺は、駅前公園として整備され、シラカシやモミジ、ラベンダーなど、さまざまな植物が四季折々の景色を彩る、憩いの場となっています。

駅のホームからは、ワイン樽とブドウのモニュメントが見え、楽しい雰囲気誘われ、つい足を運んでみたくになります。

皆さんも、塩尻市にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

問合せ 塩尻市観光課
☎0263-52-0280



塩尻市観光センター外観



特産品を販売する物販コーナー

食肉の生食や加熱不足による食中毒に注意！

生の食肉には、食中毒を引き起こす菌が付着している可能性があります。食中毒を未然に防ぐために、生食はくれぐれも避け、十分な加熱を徹底するとともに、調理時の二次汚染の防止(ポイント③④⑤)を心がけましょう。特に、小さいお子さまやご高齢の方、健康が優れない方などは、食中毒症状が重症化してしまうことがあるので、注意が必要です。

食中毒予防のポイント

- ①肉を生・半生で食べることは避ける。
- ②肉を焼く時は、生肉をつかむ箸と焼けた肉をつかむ箸を別にし、中の色が変わるまで加熱を徹底する。(中心部が75℃以上で1分以上加熱)
- ③手をこまめに洗う。特に、生肉を触った後は、他の食材や器具を触る前によく手を洗う。
- ④生で食べるサラダなどは、肉料理の前に調理する。また、焼肉やバーベキューでは、生肉と他の食材の皿を分ける。
- ⑤包丁やまな板は、肉専用のものを用意する。難しい場合は、肉の調理を行った調理器具は、洗剤で洗い、熱湯等で消毒してから他の調理に使うようにする。

問合せ 健康福祉課 ☎62-6233

そうだったのか！「ジオパーク」学習会

「伊豆半島ジオパーク構想」の実現に向け、「ジオパーク」の知識の普及と構想推進の人材発掘・育成を図るため、下記のとおり学習会を開催します。

日時 6月20日(月)10:00~16:00
 場所 中央公民館
 *午後は町内で現地視察を予定
 問合せ 産業観光課 商工観光係 ☎62-6300

平成23年度第1回 狩猟免許試験について

~鳥獣害から田畑を守りましょう~
 <狩猟免許試験>

日時 8月28日(日) 9:00~
 試験会場 静岡県東部総合庁舎 (沼津市高島本町1-3)
 免許の種類 全4種類(網猟・わな猟・第1種猟銃・第2種猟銃)
 申請手数料 5,200円(法律により一部試験科目が免除される者は3,900円)
 申請期間

6月27日(月)~7月29日(金)
 提出先・問合せ 賀茂農林事務所森林整備課(下田総合庁舎6階)
 ☎24-2082

<予備講習会>
 日時 7月18日(月)9:50~16:00
 会場 静岡労政会館ホール6階(静岡市葵区黒金町5-1)

講習内容 法令講義、鳥獣の知識と判別、網わなの知識と実技、模擬銃による点検・分解、操作
 受講費 7,000円(テキスト、弁当代含)
 申込期間 6月1日(水)~30日(木)
 申込先 〒413-0502 河津町河津筏場728 賀茂猟友会事務局
 問合せ 静岡県猟友会事務局

☎054-253-6427
 なお、この予備講習会はあくまで県猟友会による事前の講習会です。狩猟免許試験の申請を免除されるわけではありませんのでご注意ください。

伊豆ニホンジカ 管理捕獲について

静岡県では、以下の期間において伊豆地域のニホンジカ管理捕獲をしております。入山する際は目立つ服装等を心がけるなどご注意ください。

管理捕獲実施期間
 第Ⅰ期: 4月15日~6月30日
 第Ⅱ期: 9月15日~10月15日
 第Ⅲ期: 24年3月1日~3月20日
 問合せ 静岡県自然保護課 ☎054-221-3332

短期経営改善資金・小口資金の利子を町が全額助成

平成23年9月30日までに申込受理した融資が対象となります。

□短期経営改善資金
 融資対象者 町内において1年以上継続して同一事業を営んでいる中小企業者
 資金使途 仕入、決済、賞与等に必要資金
 融資限度額 1企業700万円、1組合1,500万円(組合員に転貸融資の場合1組合1億円で、かつ1組合員当たり700万円)

融資期間 5ヶ月以内
 □小口資金
 融資対象者 町内において6ヶ月以上継続して同一事業を営んでいる中小企業者

資金使途 事業資金
 融資限度額 1企業700万円
 融資期間 5年以内
 問合せ 産業観光課 商工観光係 ☎62-6300

こころの健康相談

~あなたのこころ、元気ですか?~
 現代はストレス社会で、こころの健康に不安を感じている人が増えていると言われています。こころの不調もからだと同じで早めに対応することが早く解決する近道です。専門の医師が相談にのります。

*相談は無料ですが予約が必要です。
 日時 毎月第4木曜日 14:00~16:00
 会場 下田総合庁舎4階相談室
 問合せ 賀茂健康福祉センター(賀茂保健所)福祉事業課 ☎24-2056



東日本大震災の被害を受けた方へ~税関係のお知らせ

大震災により被害を受けた方は、所得税の軽減・免除が受けられ、税務署で手続きを行うことで所得税が還付となる場合があります。そのほか、源泉所得税の徴収猶予や還付、廃車となった自動車の自動車重量税の還付などの特例があります。詳しくは、最寄りの税務署にお問い合わせいただくか、国税庁ホームページをご覧ください。www.nta.go.jp

また、地方税についても、住民税、固定資産税、自動車税等の特例があります。
 問合せ 下田税務署 ☎22-0185
 下田財務事務所 管理課 ☎24-2012
 町民課 税務係 ☎62-6222

あなたの「ふるさと寄附金」被災地支援に

被災地の自治体への寄附金、自治体を通じての被災者への義援金は「ふるさと寄附金」として住民税・所得税の控除が受けられます。日本赤十字社や中央共同募金会等への義援金も「ふるさと寄附金」として控除が受けられます。詳しくは総務省東日本大震災関連情報HPをご覧ください。<http://www.soumu.go.jp>

税務職員募集 (高校卒業程度)

職種 国家公務員採用Ⅲ種(税務)試験
 受験資格 平成2年4月2日~平成6年4月1日生まれの方
 申込期間 6月21日(火)~28日(火)
 試験日 第1次試験 9月4日(日) 第2次試験 10月13日(木)~20日(木)のいずれか指定する日
 問合せ 名古屋国税局人事第二課試験係 ☎052-951-3511
 国税庁HP <http://www.nta.go.jp>

ふじのくに食育フェア2011 (第6回食育推進全国大会)

日時 6月18日(土)10:30~17:00
 6月19日(日)10:00~16:30
 場所 日本大学国際関係学部、北小学校、東し総合研修センター
 内容 開会式、食育関連団体約130団体によるブース展示、講演会など
 問合せ 三島市健康増進課 ☎055-973-3700
 [同時開催]ご当地グルメまつりin三島
 日時 6月18日(土)・19日(日) 9:00~16:00
 場所 日本大学国際関係学部、楽寿園、三嶋大社
 問合せ 三島市商工観光課 ☎055-983-2656
 駐車場がありませんので、公共交通機関での来場をお願いします。

教育相談会

対象 子どもの学習のつまずきや遅れ、落ち着きのなさや行動、体の発達や動作などが気になる保護者や関係者
 日時 7月5日(火)~8日(金) 10:00~12:00
 会場 静岡県東部地域交流プラザ パレット(沼津市大手町1-1-3)
 主催 東部地区特別支援学校ネットワーク
 申込み・問合せ 6月17日(金)までにネットワーク相談係(沼津視覚特別支援学校内)まで ☎055-921-2099

警察官募集!

平成24年4月採用予定の、警察官A(大学卒業もしくは卒業見込み)警察官B(高校卒業程度)を募集します。募集の詳細については、下田警察署(☎27-0110)もしくは、お近くの交番・駐在所へお問い合わせください。

戸籍の窓

赤ちゃん誕生おめでとう

地区	赤ちゃんの名前	誕生日	父・母
石井	山岸 優伸	3.31	伸吾・祐美子
下賀茂	鈴木 苺果	4.5	康彦・千都世
湊	武田 颯太	4.12	仁志・道子
加納	山本 瑚子	4.14	恭平・江里
下小野	笹本 慶二	4.18	瑞樹・麻由香

お悔やみ申し上げます

地区	氏名	年齢	月日
一條	高橋さだ子	90	4.1
青市	清水 薫枝	68	4.1
下賀茂	吉沢 敬二	88	4.8
毛倉野	加藤 裕 皓	73	4.9
妻良	飯作 亀三郎	92	4.14
加納	佐藤 文男	85	4.16
二條	土屋 輝志	57	4.19
蛇石	佐藤 水恵	79	4.19
青野	山本市夫	85	4.20
加納	池野 徹	63	4.21
石廊崎	羽坂 民雄	64	4.22
手石	土屋 光枝	87	4.24
湊	山田 ちよ子	100	4.25
手石	鈴木 茂	91	4.25
青市	土屋とくの	89	4.26
加納	山田 允	87	4.27

平成23年4月1日から平成23年4月30日までに届出のあったもの(敬称略)
 ※このコーナーに掲載を望まない方は、戸籍届出の時にお申し出ください。

人の動き

(5月1日現在)

世帯数 4,035世帯
 人口 9,468人(-28)
 男 4,530人 女 4,938人

----- (4月中) -----

転入 48 転出 62
 出生 5 死亡 20



まちの人

心を一つにすることが大切

三浜ドルフィンズさん

三浜小学校5、6年生（児童10名）からなるカッターレースチーム「三浜ドルフィンズ」をご紹介します。

横浜港で開催される横浜港カッターレース大会の小学生の部は、平成21年に横浜開港150周年記念の一つのイベントとして始まりました。このカッター大会で、三浜ドルフィンズは第1回、第2回とも優勝しており、今年は三連覇を目指して4月から妻良湾で練習を重ねてきました。「いち、に、そーれ！いち、に、そーれ！」とかけ声をあげ、オールをこぐテンポを合わせます。声をかけ合い、みんなで心を一つにすることが大切で、練習を積み重ねること

で心が一つになっていきます。

今年の大会日程は、町内の小学校陸上記録会と重なり並行しての練習で大変でしたが、みんなで力を合わせて頑張り抜きました。5月22日の大会では、第1レースに出場し大接戦の末1位でゴール。第2レースの途中で天候が急変し中止となったため最終順位が出ないという残念な結果になりました。三連覇は次回へ持ち越しとなり、5年生は「来年こそは6年生の分まで頑張る」と決意を新たにしました。

健康一口メモ

いただきますから始める食育！

みなさん、「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしていますか。

これらは、日本独特の食事のあいさつであり、それぞれ意味があります。「いただきます」は、「動植物の命をいただきます」という意味があります。私たちが生きていくために、動植物の命を受け継ぐことへの感謝の気持ちを表しています。また、「ごちそうさま」は「御馳走様」と書き、「農作物を育てたり、運んだり、料理を作ったり、駆け回っていただきありがとうございました」という意味が含まれています。

感謝の気持ちをこめて、「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをし、楽しく食事をしましょう。

問合せ 健康福祉課 ☎62-6233

スマイルキッズ



湊 木下海晴くん（1歳6か月）

大好きなアンパンマンと一緒にレッスン！
将来はミュージシャン(^m^)

広報みなみいず 6月号 2011 No.492

発行日／平成23年6月1日
発行／南伊豆町 編集／企画調整課 印刷／(有)サン印刷
〒415-0392 静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂328-2
TEL 0558-62-6288 FAX 0558-62-1119
町のホームページ
<http://www.town.minamiizu.shizuoka.jp/index.php>

編集後記

「行政が何をしてくれるかではなく、我々が何ができるか。お互い助け合う。命は自分で守る」緊急津波避難訓練取材した時に聞いた言葉です。東日本大震災を教訓に、地域を守るために自ら行動を起こした方々の力強い言葉でした。㊦

広報みなみいずは、再生紙を利用しています。